

大島地区だより

No.
56

発行 江東区青少年対策大島地区委員会

発行者：五十嵐 義臣 編集：調査広報部

事務局：江東区大島4-5-1（江東区役所大島出張所内）

令和7年3月10日

TEL (3637) 2428 FAX (3638) 0898

【笑顔あふれる町、大島】～地区対60周年を迎えて～

青少年対策大島地区委員会 委員長 五十嵐 義臣

大島地区委員会は、地域の皆様のお蔭をもちまして、昭和39年の発足から60周年を迎えることができました。また、関係の皆様にも改めて感謝申し上げます。

『青少年対策地区委員会（地区対）』は、次代の社会を担う青少年が心身ともに健やかに成長することを目的に、町会・自治会、青少年委員、スポーツ推進委員、子ども会、学校、PTA、各種団体等、青少年育成に関わる方々により組織されており、家庭や学校だけでなく、地域社会もその役割を担っています。

地域子ども達に関わる団体から選出された委員が、その知識や経験を生かした諸活動により、次世代を担う青少年の健全育成に大きな役割を果たしてきました。

地区対の活動は、子ども達の心に【自分のまち】への愛着心を育み、地域活性化の原点となり、地域防災や地域コミュニティー等、地域社会の維持・発展に繋がるものと確信しております。

【ちょっとした工夫、ちょっとしたアイデア ちょっと勇気を出して、声を出してみませんか。あなたの参加が、大島を変えます。】

今後も、大島地区の子ども達の健全な成長のために、地域全体で今何ができるかを模索し、環境整備に努めていけたらと考えております。

地区委員会の事業運営に特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。



～60周年記念の横断幕～





祝 大島地区対創立 60 周年

青少年対策大島地区委員会 顧問 大山 秀治

大島地区対は設立60周年を迎えました。

設立した昭和39年は、1回目の東京オリンピックが華々しく開催され、もはや戦後ではない、日本復興のシンボルとして持てはやされた年でもありました。

しかし、その半面、青少年による非行が非常に大きな社会問題となっていました。それを憂慮した行政と地域の指導者たちは、将来の日本を担う青少年の健全育成を大人の重大な責務と考え、彼らを取り巻く生活環境の浄化と、スポーツを通じた健やかな精神と身体の成長を願い、大島地区対が設立されました。

そんな壮絶な黎明期を経て、ようやく安定した頃、大島地区対が調整役となり、大島地区各団体行事調整会議が発足し、江東区民まつり大島地区大会や教育三団体合同懇親会の実現につながりました。

現在も、環境浄化クリーン作戦や児童虐待防止講演会、薬物乱用防止講演会、親と子のスポーツ教室等を継続して実施しております。



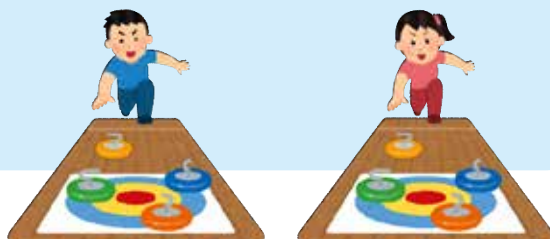
～委員長就任当時の大山顧問～

私も、昭和57年に大島地区対の委員に委嘱され、顧問としての現在に至るまで、42年に渡り、地区対に関わっております。その間、平成22年より令和2年までの10年間は委員長を務めました。

大島地区対が設立60年を契機として、委員同士が協力し合い、更にステップアップして地域の子ども、若者の育成に努めていただくことを期待し、益々発展されるよう祈念してお祝いの言葉といたします。

ます。

改めまして、60周年おめでとうございます。



江東区青少年課からのお知らせ

こどもを守る「こども110番の家」新規協力者を募集中

「こども110番の家」は、身の危険を感じたこどもたちが協力者である店舗・事業所・個人宅に一時的に避難し、安全を確保できるようにするものです。

青少年課では、随時協力者を募集しています。区立小・中・義務教育学校経由で児童・生徒に「こども110番の家マップ」も配布しています。

【問い合わせ先】

青少年課地域連携係 電話3647-9629、FAX 3647-8474



～こども110番の家ステッカー～

新校舎落成式を終えて

江東区立第二大島小学校 校長 佐香 哲哉

工事の外壁が外れ、新校舎が、その姿を見せた時、地域の方々から「校長先生、パルテノン神殿のような校舎が見えましたよ。」と、驚きとともに喜びの声が寄せられました。新校舎昇降口付近エントランスの吹抜けには、次のとおり、設計時の意図があります。「子ども達をおおらかに包み込み、地域とともにある小学校として、開かれた玄関を持っていることを表しています。円柱は、大きな木のようにすることで、空に伸びる校舎を支える幹として二大っ子と時を刻んでいきます。大きな校舎には、たくさん子ども達が通い、新芽が延びるように成長していきます。」

思いが込められた新校舎での学校生活が始まり、10月19日に新校舎落成式を終えました。全校児童と地域の方々や歴代校長など60名の来賓の皆様、保護者の皆様にも参列いただき、式を行いました。式後には高学年は来賓の方々に新校舎案内、中学年は新校舎クイズ大会、低学年は新校舎のお気に入りの場所の発表を行い、二大小は新校舎落成を祝う一日となりました。これからも二大っ子とともに温かい学校をつくって参ります。



～落成した新校舎～



～落成式の様子～



開校70周年を迎えて

江東区立第二大島中学校 校長 塩野 恵

昭和29年4月、本校は江東区立大島中学校内仮校舎に設立され、その年の10月現在の江東区立大島南央小学校の新校舎へ移転、数回の学区区域変更を経て昭和44年4月この地に校舎を構えました。さらに近年では、令和2年度から学校の教育活動と並行しながら、旧校舎・仮校舎及び新校舎への移転業務を、そしてなによりも、子どもたちの学びをとめないよう教職員一同、日々邁進してまいりました。また、木材を基調とした明るく開放感のある恵まれた現在の校舎設立に至るまでには、地域の皆様とともにワークショップの開催や「緻密な改築計画」が進められてきたこと等も伺っております。このように開校以来、江東区並びに教育委員会の皆様をはじめ、歴代PTA会長、教賛会会長、同窓会会長をはじめとする地域・保護者の皆様、また、歴代の校長先生、旧教職員の皆様、そして、12,196名を超す卒業生等、本校は多くの皆様に温かく見守られ支えていただいております。

私ども教職員は、中学校教育の現状を踏まえながら、本校での課題解決に向き合い、多様化・複雑化している子どもたちが抱える困難に寄り添い、引き続き子どもたちの大切な命や安全を守ってまいります。そして今後も、ご家庭や地域の方々のお力や関係機関との連携をいただきながら、より一層努力していく所存です。今後とも本校の発展のために、ご理解・ご支援をお願い申し上げます。



～記念式典 生徒の言葉～



～式歌合唱「青葉の歌」～

児童虐待防止講演会

育成部長 浅野 秀一

7月9日に江東区総合区民センターで児童虐待防止講演会が行われました。

コロナ禍も一段落し、昨年より集合形式で行うようになり、114名と多くの方にご来場いただきました。

例年通りの薬物乱用の怖さを伝えるビデオ上映の後、「江東区におけるヤングケアラー支援について」をテーマに江東区こども未来部養育支援課より講師をお招きし、講演していただきました。

ヤングケアラーは、子どもが家族の介護や日常生活の世話を過度に行なっていることで、最近注目されている社会現象です。子ども達は、日常の事なので自覚していないことも多く、健やかな成長・発達や、学習などに必要な時間が取れないなど、多くの負担が心配されます。

児童虐待においても同様なところがありますが、周囲がなかなか気づいてあげられない事が、課題なのかと感じました。

昨年行われた区内の調査では、小学校6年および、中学校2年で15%程度該当する子供たちがいるとの回答で、国の調査より高い割合だったことに驚いています。

区でも多くの対策をしていますが、私たちも周囲に気持ちを向け、見守りや、声をかけるなどして、子ども達の未来を支えられるよう、取り組んでいきたいものです。



～会場には多くの方が～



～講演の様子～



親と子のスポーツ教室

文化体育部長 柴田 明良

11月16日に、第一大島小学校の体育館で「ボッチャ大会」を開催しました。

今年度は合計12チームが参加し、予選では各ブロック3チームでリーグ戦を行い、上位2チームが決勝トーナメントに勝ち進みました。決勝トーナメントでは、どのチームも作戦を考えたり、投げ方を工夫したりして、白熱した試合が繰り広げられて大変盛り上がりしました。

結果は、以下の通りです。

- 優勝 中大兄皇子（大島南央小学校）
- 準優勝 KURIYAMA（大島南央小学校）
- 第3位 みかん大好き（第四大島小学校）
- 第4位 日比家（大島南央小学校）



～投球の様子～



～どちらが近いか測定～

上位になったチームの皆さん、おめでとうございます。来年も、多くのチームのご参加をお待ちしております。

第41回【江東区民まつり大島地区大会】

大島フェスティバル（9月14・15日）

◆ビッグカーニバル（薬物乱用防止啓発パレード）◆

昨年度は、4年ぶりに『大島フェスティバルパレード・ビッグカーニバル』が開催され、かつての賑わいが戻り、大変欢喜しました。

環境部長 笠井 君夫

今年度も沿道には国籍・世代を問わず大勢の皆様にお越しいただき、パレードをご覧いただきました。

今回は、薬物乱用防止啓発活動として、パレード中に沿道の皆様へうちわとポケットティッシュをお配りしました。予想以上の人出のため、残念ながらお一人お一人のお手元まで渡らなかったかもしれませんが、薬物乱用により悲惨な結果を招かぬよう、広く啓発していきます。



～啓発パレードの様子～

現在の日本における薬物の乱用は、低年齢化の傾向にあります。大麻や覚せい剤に代表される違法薬物の使用に限らず、市販の睡眠導入剤や咳止めシロップ等の多量摂取（オーバードーズ）という事象も社会問題となっています。このような傾向に歯止めを掛け、青少年の健全育成に寄与できるよう、今後も活動を継続してまいります。

◆ダンスパフォーマンス&大島の響き◆

副委員長 北島 千絵

大島フェスティバルの締めとなります、地区対主催の『ダンスパフォーマンス&大島の響き』は、15日に総合区民センターのレクホールにておこなわれました。

今年は、オープニングセレモニーとして、中学校吹奏楽部による演奏が披露されました。オープニングに華を添える素晴らしいものであり、とても清々しく、若々しさを感じました。

第一部のダンスパフォーマンスでは、2つのダンスチームに参加していただき、愛らしい一生懸命さや、ダイナミックで洗練された動きのパフォーマンスを披露していただき、観客の皆さんを沸かせました。

第二部は毎年参加していただいている皆さんによる大島の響きでした。こちらは、江東チアリーディングクラブの元気



～吹奏楽の演奏～



～大島の響き（太鼓の演奏）～

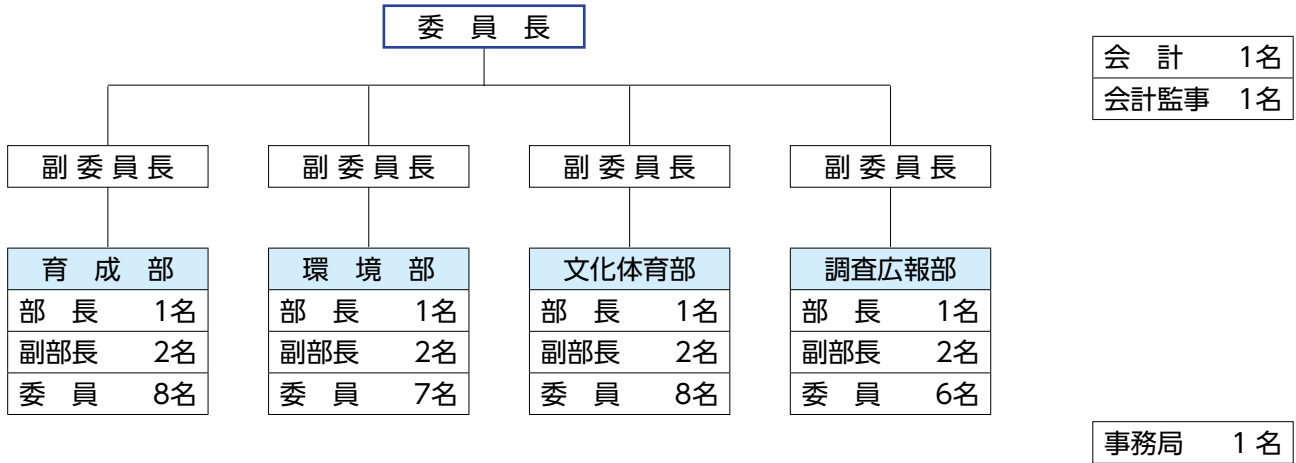


～ダンスパフォーマンス～

な姿に力をもらい、太鼓の演奏は大島地区全域に響きわたる力強さがあり、お囃子会の伝統的な演奏は大島フェスティバルの最後を飾るのに相応しいものとなりました。

ご出演いただいた多くの皆様、本当にありがとうございました。

【青少年対策大島地区委員会組織図】



【令和6年度 青少年対策大島地区委員会事業報告】

4/ 4	大島地区各団体行事調整会議(調)	12/13	地区対委員全体会
5/29	地区対委員総会	1/ 9	大島地区各団体合同新年会
	教育三団体合同懇親会	1/25	地区対委員研修(調)
6/14	地区対委員全体会	2/ 9	親と子のスポーツ教室(文)
6/28	環境浄化クリーン作戦(環)		(亀戸地区対共催・カローリング交流会)
7/ 9	児童虐待防止講演会・	2/13	薬物乱用防止講演会(環)
	薬物乱用防止ビデオ上映会(育・環)		(亀戸地区対共催)
7/19	地区対委員全体会	3/10	地区だより発行(調)
9/14・15	【江東区民まつり大島地区大会】		
	大島フェスティバル		
11/16	親と子のスポーツ教室(ボッチャ大会)(文)	毎 月	役員会
	育成研講演会(育)	随 時	正副委員長会議、各部会
11/23	歩け歩け大会(育)		

※(育)…育成部、(環)…環境部、(育・環)…育成部、環境部合同、(文)…文化体育部、(調)…調査広報部



編 集 後 記

調査広報部長 中嶋 明夫

2024年は新型コロナウイルスの感染収束によって平常の生活が戻ってきましたが、インフルエンザの感染等、まだ油断のできない状況は現在も変わっていません。そんな中、大島地区対も60周年を迎えることができ、今期の行事も皆様のご理解とご協力により無事に終えることができました。毎回皆様方にご参加いただき楽しく開催できたことを厚く感謝申し上げます。また、地区だよりをご愛読いただいている皆様、記事をご寄稿いただいた学校・委員の皆様、誠にありがとうございます。

今後も読みやすく、皆様に楽しみにしてもらえるような紙面を目指して参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

大島の数字(R7.1.1現在／カッコ内は前年比)

世帯数	36,781世帯	(+ 539)
人 口	64,574人	(+ 306)
男	31,122人	(+ 150)
女	33,452人	(+ 156)
区立小学校児童数	2,313人	(- 25)
区立中学校生徒数	947人	(+ 16)
面 積	2.27km ²	(± 0)

※区立小中児童・生徒数は R6.5.1現在